

特別支援学校の概要

- 特別支援教育に係る専門性の高い教育を(幼稚部・)小学部・中学部・高等部で行います。
- ◎ 埼玉県立草加かがやき特別支援学校【知的障害】 ◎ 埼玉県立越谷特別支援学校【肢体不自由】
- ◎ 埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園【聴覚障害】 ◎ 埼玉県立特別支援学校埴保己一学園【視覚障害】

1 目標

- (1) 生活リズムを整え、元気な体をつくります。
- (2) いろいろなことに興味・関心をもち、意欲的に活動します。
- (3) 自分の気持ちや思いを伝え、人との関わりを豊かにします。
- (4) 友達と仲良く楽しく活動します。

2 学級の人数と教員

- (1) 小・中学部は、児童6人までで教員が1人(法令による)
(重複学級は、児童3人までで教員が1人)
- (2) 小学校1～3年生を「小低」とし、学年の中で、障がいの種類や程度に応じて学級を編成します。(一般学級、重複学級)
- (3) 学習に応じて、様々なグループ編成をして、その人数に応じて教員が入ります。

3 登下校

- (1) 通学方法・・・徒歩、保護者の送迎、スクールバスの利用
- (2) バス停の時間・・・7時45分頃～8時30分頃
- (3) 登校時刻・・・8時55分頃
- (4) 下校時刻・・・15時頃

4 学習について

(1) 自立活動について

- 社会的自立を目指し、健康面、情緒面や、人との関わり、認知面、運動・動作、意思の伝達等における力を養うことで、各教科・領域等の学習や生活の基盤づくりを行います。
- 実態に応じて個別に学習したり、自立活動部の教員がクラスに入って授業をしたりします。
- ※例 プリント学習、型はめ、パズル、バランスボールなどを使った集団活動

(2) 生活単元学習について

- 一人ひとりの実態に応じて、生活上の目標を達成したり、課題を解決したりするために、各教科等の内容を総合的に学習します。
- 身に付けた内容が実際の生活に生かされることを目標にしています。

(3) 朝の運動について

- 音楽に合わせてリズム運動をしたり、器具を使ってサーキット運動をしたりします。曜日によって、学年ごとに学年に応じた運動をします。

(4) 遊びの指導について

- 遊びを通して、自ら判断して選択・決定したり、コミュニケーション能力を高めたりします。

(5) 音楽・図工について

- 音楽は、歌唱、手遊び、打楽器を使ったリズム打ち、ダンスなどをします。
- 図工は、絵画、にじみ絵、立体作品を制作したり、作ったもので遊んだりします。

(6) 給食について

- クラスごとに教室で食べます。
- 準備や後片付けも学習の一つとして捉え、みんなで行います。

(7) 支援籍学習について

障がいのある児童生徒が、在籍する学校・学級以外にも籍を置いて必要な学習活動を行う埼玉県の仕組みです。

5 日課表（草加かがやき特別支援学校・小低 一般学級の例）

	月	火	水	木	金
8:55	登 校				
9:00	日常生活の指導（朝の会） 自立活動				
10:15	朝の運動				
10:45	①体育 ②音楽 ③生活単元学習	①国語/算数 ②国語/算数 ③国語/算数	①図工 ②生活単元学習 ③音楽	①音楽 ②図工 ③体育	①生活単元学習 ②体育 ③図工
11:15	①②自立活動 ③生単/自立活動	自立活動	①③自立活動 ②生単/自立活動	自立活動	①生単/自立活動 ②③自立活動
12:10	日常生活の指導				
13:20	給 食				
13:40	日常生活の指導				
13:40	遊びの指導	遊びの指導	遊びの指導	①遊びの指導 ②生活単元学習 ③生活単元学習	①遊びの指導 ②生活単元学習 ③生活単元学習
14:15	日常生活の指導				
15:00	下 校				